

2018/4/19 (木) 御正体山 (1682m) 個人山行

参加メンバー：Tu、非会員3名

天気は快晴、雪をまとった富士山が青空をバックにでんと聳え立ち出迎えてくれた。

トンネル手前の山伏峠の駐車場がいまいち良く分からず、付近をうろうろ。結局、私有地手前にある広い引き込み道路上に路駐。20分くらいロスした。

ガイドブックにある鳥居からの登山道は私有地を通らないと行かれない。結局そこから登るしかないとの結論になり出発。

山はやっと芽吹きが始まったばかり。ミツバツツジ、山桜が咲き、破れ傘、バイケイソウが群生していた。時折、木々の合間から富士山が見え隠れするが全容は拝めず。もう少しして木が生い茂ったら展望は何も無いなあ・・・と思う。

登山道はずっと樹林帯。石割山分岐まで急登が続き、奥の岳を越えると開けた所に巨大な送電鉄塔がそびえたっている。こんな山奥によくも作ったものだと感心する。

道志山塊の最高峰だけあって、長い頂稜は急登を含む大小のアップダウンが10回以上も続く。中の岳、前の岳とピークを越えやっと広々とした山頂に到着。

ベンチとテーブルがありゆったりと休憩をとる。展望は無く、とても静かでのどかだ。

地味な山だなあ・・・とつくづく思う。

出会ったのは下山時の3人パーティー1組のみ。穏やかな日で、春山の息吹を感じてきました。山中湖からは、満開の桜と真白な富士山が素晴らしく美しかった。

下界は一気に気温が上がり夏日のようだった模様。

#### 【コースタイム】

06:30 茅野市～諏訪南IC～大月IC～山中湖IC～道志村 08:30 山伏峠バス停横駐車場

山伏峠登山口 8:50～9:40 石割山分岐～中ノ岳～小御正体(前ノ岳)～11:50 御正体山山頂 大休憩・昼食 下山開始 12:30～小御正体～中ノ岳～分岐～14:45 山伏峠駐車場

